



教育目標

ひらこ世界へ
のびようともに
くろう夢を
こえよう自分を

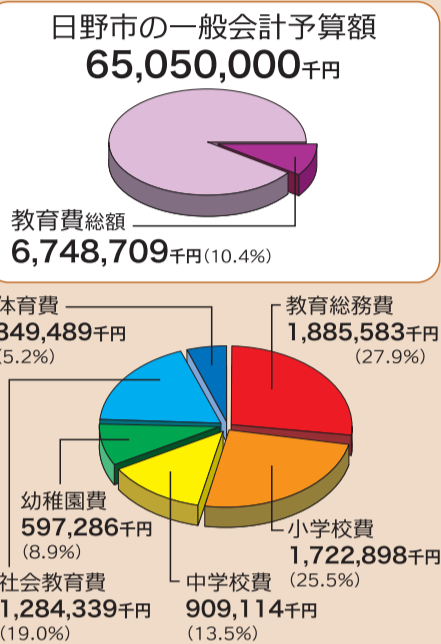
紙面から

- 平成30年度教育予算、コラム 1
中学校の窓 2
新しい校長先生の紹介、特別支援学級 他 ... 3
音楽の絵本、おはなしピクニック 他 4

平成30年度教育予算

平成30年度の市の一般会計予算は65億5000万円です。このうち教育費は、10・4%の約67億4870万9千円です。

平成30年度 教育費の予算構成



平成30年度教育委員会 主要事業について

- 1. 学校教育関係
(1) 第3次日野市学校教育基本構想策定
ICTの活用やユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業改善等、主体的で創造的な力を育むことをめざして「第3次日野市学校教育基本構想」を策定する。
(2) 学ぶ力、生きる力向上プロジェクト
「学ぶ力」の向上を図るため、校内研究を基盤とした小・中学校9年間の学びの創造力リキユラム開発を行う。
(3) 新学習指導要領の趣旨・内容の理解と授業実践の推進
地域と共に創る教育課程の展開・発信
新学習指導要領の趣旨や内容の理解に基づき、児童・生徒の育成すべき資質や能力を明確にし、学びの質の向上をめざした授業実践を推進する。
(4) 特別活動の充実
子供たちに主体的で創造的な活動による児童会活動・生徒会活動学...

- 教員の長時間労働の状況を改善し、教員が子供と向き合う時間を確保する。
(10) 被災地に学ぶ生きる力プロジェクトの推進
気仙沼中学校との交流・ボランティア活動等を通して、互いのまちを知り、考え、発信する「つながりによる生徒会サミット」(仮称)を実施する。
(11) 理科教育の充実
理科の面白さを実感し、問題解決能力や科学的な見方、考え方を養う。
(12) 英語教育の推進
外国語活動を通じた、小学校段階からの英語教育の充実を図る。
(13) 道徳教育の充実
「考える道徳、議論する道徳」の推進等
(14) 人権教育の充実
自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができる子供を育成する。
(15) いじめ防止総合対策の推進
いじめ防止基本方針に基づく対応、指導の充実を図る。
(16) オリリンピック・パラリンピック教育の推進
東京オリリンピック・パラリンピック開催に向けた機運を生かして、全幼稚園・小学校・中学校でオリリンピック・パラリンピック教育を推進する。
(17) がん教育の推進
「健康と命の大切さを育む」ことを大切にしたがん教育の充実を図る。
(18) 食育の充実
子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるよう、指導の充実を図る。
(19) 情報モラル教育の推進
地域と家庭と連携を図りながら情報モラル教育を充実させ、携帯電話、スマートフォンの使用に対する家庭でのルールづくりをめざす。
(20) 日野市発達・教育支援センター

- 「エールを中心にした、教育と福祉が一体となった切れ目のない支援」
(21) 第4次日野市特別支援教育推進計画の取り組み
計画期間2年目として、今後の日野市における特別支援教育をさらに推進する。
(22) ICT活用教育の推進・充実
個別・協働学習などのICT・タブレット等を活用した授業を展開する。
(23) 学校図書館の充実
魅力ある日野市型の学校図書館をめざし、具体的な教育実践を推進する。
(24) 学校施設環境の整備
平成28年度に策定した学校施設整備に関する中長期計画に基づき、教育環境の向上を図る。
(25) 子供の安全・安心対策事業の実施
地域ぐるみで子育てに取り組む、子供たちが地域に見守られながら安心していきいきと成長できる環境を整える。
(26) 学校における食物アレルギー疾患対応の充実
(27) 幼・保・小・中・高連携教育の推進
地域を核とした校種を越えた教員の交流や連携教育の推進
(28) 教育センターと連携した研修の充実
若手教員育成研修及びセンター所員、教員指導員による授業観察・指導・支援の実施
(29) 日野サンライズプロジェクトの充実
登校支援コーディネーターを核とした各小学校での不登校児童・生徒への支援の充実
(30) わかば教室での不登校児童・生徒への支援
(31) 日野市子どもの貧困対策に関する基本方針に基づく取組
「日野市子どもの貧困対策に関する基本方針」に基づき、行政と地域が一体となり子ども...

2. 生涯学習関係

- (1) 国登録有形文化財「旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室」(桑八ウエ)の保存活用
(2) 「地域未来塾」を活用した放課後の学習支援の拡大
土曜日等の教育支援等構築事業の推進
(3) ひの学人ネットワーク会議(生涯学習懇話会)の拡充
(4) 地域の特色を生かした公民館事業の実施
地域特性と課題を踏まえた事業を実施する(学びのモデルづくり)。
(5) 中央公民館談話室を活かした情報発信のしくみづくりを進める。
(6) 第3次日野市立図書館基本計画(平成30～34年度)の推進
旭が丘地区センターへの巡回を開始し、地域の方にやさしい読み聞かせ等、本を通じて地域の方々がつながるきっかけをつくる。
(8) 図書貸出管理システムの更改



- (9) 子ども読書活動推進事業
子ども身の近に本がある環境づくり、自ら本の楽しさを発信する取り組み、地域のボランティア団体との連携、地域で子どもの読書に関わる人の育成を実施する。
(10) 特別展「日野の自然と鳥とともに」の開催
(11) 「たきび」の詩人 巽聖歌の顕彰事業(たきび前夜祭及び聖歌の展示)

Column section with a photo of a man (Yamada Yoshinori) and text: 'ようこそ 山田 義之 教育委員長' and '4月1日付けの人事異動で教育部長に就任いたしました。'

教育委員会には20年ほど前に籍を置いていたことがありますが、その当時とはあらゆるものが様変わりをしており、浦島太郎の気分を味わっております。さて、市では「学びと育ちの日野ビジョン」のもと、地域から世界へ羽ばたく日野人を育むことをテーマに、第2次日野市学校教育基本構想をはじめとした構想、プランを学校、保護者、地域の皆さまと共に総合的に推進しております。平成30年度は第3次の学校教育基本構想の改定を行うほか、かけがえのない「いのち」を感じ伝え合うことなどにも皆さまとともに取り組んでまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。地域の中で、ひのつ子が力強く成長していく姿を皆さまと共に分かち合えるよう、微力ながら取り組んでまいります。

中学校の窓

【HPも、開いてみてください】
日野市の各小中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。
今号では、中学校の様子を紹介します。
紹介する内容は、各校のHPや学校便りの入口です。詳しくは、各校のHPをご覧ください。
(学校課)

中学校の紹介



日野第一中学校 統括校長 高橋 清吾

生徒が輝く 充実した学校を目指して

日野第一中学校は昨年創立70周年記念式典を挙行し、新たなステージに向けて歩みだしました。一中学生の言葉は「一中魂の継承」です。生徒自らが高い理想に向けてあるべき姿を示したものです。その姿は太陽に向かって咲く校草のヒマワリのように生徒自らが理想に向かって光輝くいのちの存在を示しています。その願いにこたえるべく、部活動の充実を図り、生徒たちが活発に参加する魅力ある授業で思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を育てます。また挨拶、時間を守る等規律ある学校生活を基盤とした落ち着いた授業と地域・保護者の皆様とともに協働しながら、ボランティア活動を通して地域に一中生の活躍の場を広げ、ふるさと日野を愛する心とこれからの社会で活躍する力を培う教育を推進してまいります。

HP <http://www.j-hino1.hino-ky.ed.jp/>



日野第二中学校 校長 石川 晴一

生徒一人一人の良さを伸ばす学校

今年も、日野市の「二中プロジェクト事業」を受け、①学力向上の推進②総合的な学習の時間の充実③部活動の推進、を柱として生徒一人一人を大切に、鍛え育成する教育活動を展開してまいります。
また、昨年度開設の特別支援教室（ステップ教室）やリソースルームが、生徒の資質・能力の育成に繋がり、「できた・分かった」など自己肯定感が持てる教室となるよう、効果的に活用してまいります。
今年度も、地域と共に充実した教育活動を展開し、活気あふれる日野二中を目指します。

HP <http://www.j-hino2.hino-ky.ed.jp/>



七生中学校 校長 秋野 宏之

「あいさつとマナー」の七生中

体育館の裏手から清水が滾々と湧き出る、自然が豊かな七生中学校では、今年度も「あいさつとマナー」を大切に、生徒ひとりひとりが生き生きと毎日の学校生活を送っています。生徒会では、「革新、言われる前に「考動」」を目標に、自ら考え、行動できる人を目指し、生徒同士で意識を高めあっています。男子は詰襟、女子はセーラー服に身を包み、伝統校としてのプライドを胸に、地域とともに歩む生徒の育成を目指してまいります。

HP <http://www.j-nanao.hino-ky.ed.jp/>



日野第三中学校 校長 宮原 延郎

英語と笑顔があふれる三中に

三中では、今年度から、英語教育に力を入れ、英語が大好きな生徒が育つよう、楽しい授業を展開します。支援者による生徒への授業サポート、放課後英検教室を実施し、英検取得を目指します。また、日常の学校生活の中に英語があふれる、そんな教育環境を学校全体で整えていきます。
2年生は、モデル校として3月に東京都・英語村（TGG）での研修に参加し、模擬留学を通して、コミュニケーションの楽しさを体験します。英語教育を通して2020東京オリンピック・パラリンピックに進んで参加・貢献することも、世界に羽ばたく生徒の育成を目指してまいります。

HP <http://www.j-hino3.hino-ky.ed.jp/>



日野第四中学校 校長 中村 宏

まちに出て、まちの未来を考える人を育てます

日野四中では、自分たちの暮らす地域に中学生として何ができるかを考え、実行できる生徒の育成を目指しています。そのためにも、生徒たちの自主的な活動の基盤となる生徒会活動への指導、支援体制を充実させて、自主性や発信力を身に付けていきます。
これまでも四中生は学校の外に出て「いのちのプロジェクト」や「被災地に学ぶ生きる力プロジェクト」、生徒会サミット、育成会等の主催する行事に積極的に参加し活躍してきました。これからも地域の「人・もの・こと」から体験的に学ぶ機会を充実させ、生徒の生きる力を伸ばさせていきます。

HP <http://www.j-hino4.hino-ky.ed.jp/>




三沢中学校 統括校長 石村 康代

これから「頑張る時はいつでも」

三沢中学校は、開校42年目となりました。生徒一人一人を大切に、鍛え可能性を伸ばす学校としてさらに充実を図っていききたいと思えます。子供たちは、未来の社会を担う社会全体の宝です。今後とも、家庭・地域と学校との教育力を相互に補完しあえる三沢中地区でありたいと思えます。次代を生き抜く子供たちにとって、人と人が支え合い、協働して課題を解決していく意欲や知恵を身に付けることは大切なことです。そして「学ぶ姿勢」を身に付けることは、生涯にわたる必要不可欠なことです。そのためには「考える力、判断する力、伝える力」の育成が「層大切になります。授業の規律を基本に、あいさつ、礼儀・礼節、奉仕の精神を大切に、地域をステータスとしながら主体的な学びを育てていきたいと思います。

HP <http://www.j-misawa.hino-ky.ed.jp/>



大坂上中学校 校長 井田 久雄

未来を逞しく 生き抜く生徒の育成

本校の教育目標は、「①よく考え、進んで学ぼう。②思いやりの心を持ち、他につくそう。③心身を鍛え、全力でやり抜こう。」です。知・徳・体の3つの柱は子供の成長のために必要不可欠なものであります。本校は現在落ち着いた状況にあるため、今年度は特に①を重点項目として掲げました。平成33年度の学習指導要領全面実施に向け、今年度から移行期間に入ります。全ての教科に共通していることは、主体的・対話的な深い学びの実現です。単に知識を身に付けるだけでなく、自ら課題を発見し、解決していく力を涵養していくというものです。そしてこの力がこそが、予測不能といわれる未来を切り開いていく力となるものと考えます。学校全体で主体的な学びを実現し、未来を逞しく生きていける生徒の育成を目指して参ります。

HP <http://www.j-ohsakaue.hino-ky.ed.jp/>



平山中学校 校長 小熊 克也

生徒に寄り添い、できる自分を実感させる

大人に近づくために必要な資質・能力は自立・協働・創造ができることです。特に自立は究極の目標です。この実現のため第一歩として、生徒が精神的に満たされることがとても大切だと思っています。このために、私たち教職員は保護者や地域の方と協働して表題のことを実践し、具体的には一人一人の生徒の状況に応じて必要な学習支援やコミュニケーションを図ってまいります。この一環として全員参加型の復習教室も創設しました。生徒が未来に向かって安心して卒業していけるよう力強く進めてまいります。

HP <http://www.j-hirayama.hino-ky.ed.jp/>

新しい校長先生の紹介

新しく日野市に着任された校長先生を紹介いたします。

旭が丘小学校



みんなの笑顔が輝く学校 地域の風が行きかう学校 をめざして

校長 井口 久雄

井口 進校長先生の後任として、福生市立福生第五小学校より着任いたしました。
私は、日野市で生まれ育ちました。自然豊かな中で育ったことが私の基盤です。
校長になって以来12年間、冒頭のスローガンを掲げて学校づくりをしています。保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら、力を尽くしたいと思えます。ご協力・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

日野第六小学校



挨拶と歌声と 笑顔あふれる日野六小

校長 横田 美賢

退職されました古宮キヨ子校長先生の後任として日野第四小学校より昇任して着任しました。平成11年4月から平成27年3月までの16年間、教諭・主任・主幹・副校長として日野第六小学校で勤務し、その後3年間、日野第四小学校の副校長を経て、懐かしい六小に校長として帰ってまいりました。
「明るくあいさつと心をこめた歌声と輝く笑顔があふれる日野六小」を子供たち・保護者・地域の皆様と一緒に創っていきます。どうぞよろしくお願いたします。

豊田小学校



「通いたくなる学校」に

校長 小川 真由美

中澤正人校長先生の後任として着任しました。始業式での子供たちの明るい笑顔と元気なあいさつに、豊田小学校の校長としての使命感と責任感を新たにしました。また保護者や地域の皆様のご協力による、温かい人とのふれあいの中で教育活動に取り組めることをとても嬉しく思っています。教職員一同と共に「通いたくなる学校」づくり而努力して参りますので、よろしくお願いたします。

大坂上中学校



誇りに思える 学校をめざして

校長 井田 久雄

高橋清吾校長先生の後任として、日野第三中学校より着任しました。20年前より日野市の教育に携わってまいりましたが、この度伝統ある大坂上中学校に赴任することとなり、新たな力が湧き上がってくるのを感じております。
大変温かい雰囲気の中、今年度のスタートを切ることができました。一人一人の生徒がお互いを大切にし、高め合っている学校を目指していきます。地域・保護者の皆様から誇りに思われるような学校となるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

七生中学校



伝統を受け継ぎ 地域とともに歩む

校長 秋野 宏之

須藤昭人校長先生の後任として、立川市立立川第四中学校より着任しました。始業式、入学式での生徒たちの素晴らしい態度をみて、昨年度創立70周年を迎えた伝統を受け継ぎ、七生中に対して誇りとプライドをもっていただくことが伝わってきました。生徒全員が「七生中生で良かった」と思えるような学校を目指して頑張っております。どうぞよろしくお願いたします。

仲田小学校



生命の尊さを 実感できる学校に

校長 沼田 忠晶

池田泰章校長先生の後任として、八王子市立高嶺小学校より着任しました。私は日野市で小・中学校生活を過ごしました。このように縁のある日野市で校長として子供たちの教育に携わることができ、大きな喜びを感じています。
一人一人の子供たちが学校に楽しく通い、生命の尊さを様々な取組の中で実感し、自分のよさを最大限に発揮できる学校をつくりたいと考えています。保護者、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

教育支援課

特別支援学級などへの 就学・進学説明会を 開催します。

特別支援学級等への就学・進学を考えている保護者の方を対象に説明会を開催します。

日時 6月2日(土)午前10時～正午(予定)

会場 「エール」日野市発達・教育支援センター(旭が丘2-42-18)

内容 就学・進学相談の説明、市内特別支援学級及び都立特別支援学校等の紹介など

申込方法 電話にて「エール」日野市発達・教育支援センター内教育支援課まで。なお、当日入場も可能です。(☎589・8877)

就学相談について

来年度小学校または中学校へ就学・進学を予定されているお子さまを対象に就学相談を行います。

就学・進学へ向けて、学習面等で課題があると思われるお子さま、発達上気になる様子や行動が見られるなどのお子さまが適切な教育を受けることができるとはどのような教育環境で学ぶのが望ましいのか、就学相談員が保護者の方々に必要な情報を提供し、丁寧な相談を進めていきます。

保護者と十分な相談を行った後、就学先について助言する「就学相談委員会」を行います。

【平成30年度就学相談委員会開催日程(全6回予定)】

- 第1回 9月8日(土)
- 第2回 10月13日(土)
- 第3回 11月24日(土)
- 第4回 12月8日(土)

第5回 平成31年1月12日(土)

第6回 平成31年1月19日(土)
(いずれも土曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※委員会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。

転学等相談について

市内小・中学校の通常の学級に在籍している児童・生徒で、特別支援学級への転学を希望されているお子さまを対象に転学相談等を行います。

保護者と十分な相談を行った後、転学先についての助言をする「転学等相談会」を行います。

【平成30年度転学等相談会開催日程】

- 第1回 7月27日(金)
- 第2回 12月21日(金)
- 第3回 平成31年3月8日(金)

(いずれも金曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※相談会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。また、中学生については、右記日程とは別に相談会を行います。

特別支援教室(ステップ教室)への入室及び言語障害等通級指導学級への入級について

特別支援教室(ステップ教室)への入室希望については、各在籍校で相談を行っております。学校で相談を行った後に、教育委員会で判定を行います。

言語障害等通級指導学級へ入室を希望される場合は、各通級指導学級で相談を行っております。ご相談の際は、在籍校への相談も行うようにしてください。通級指導学級での相談後、教育

委員会で判定会を行います。

「エール」相談受付

・月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)
・午前9時から午後4時まで

「エール」相談方法

・電話相談 来所相談(事前に電話連絡をお願いします。)

「エール」相談申込

「エール」日野市発達・教育支援センター(総合受付☎589・8877)
☎教育支援課(エール内☎589・8877)

中央公民館

日野市少年学級 学級生募集

少年学級と一緒に遊びませんか?

日野市少年学級では、市内の小・中学校で特別支援教育を受けているお子さんが、地域の中で交流を深めるため、月1回の定例会(夏合宿、サッカー教室、クリスマス会、豆腐作り体験など)やリトミック教室(毎月第1土曜日)を行っています。ボランティアを交え、親子で、きょうだいも一緒に楽しく参加できます。一緒に活動する保護者同士の情報交換の場としても活用できます。学級ではお子さんとその保護者を募集します。詳しい内容はお問い合わせを。

☎中央公民館高幡台分室(☎592・0864)



文化スポーツ課 親子で楽しむ 『音楽の絵本』開催!



0歳のお子様から大人まで一緒に楽しめるクラシックコンサート。金管五重奏のブーラシアンプラスと弦楽四重奏の弦うさぎ：動物たちが織りなす不思議な『音楽の絵本』の世界へようこそ。

日時 7月14日(土)午後1時15分
開場 午後2時開演
場所 ひの煉瓦ホール (日野市民

図書館 『としよかんおはなし プロジェクト2018』報告

毎年「こども読書の日」にちなみ、図書館では「おはなしピクニック」というイベントを行っています。今年度は4月22日(日)に多摩平の森ふれあい館にて開催し、400名近くの方にご参加いただきました。絵本作家たしろちさとさんのお話と「ぬりえワークシヨップ」では、約60名の子どもたちの、個性豊かな動物のぬりえをもとに「ゆめのどうぶつえん」を完成させました。多摩動物公園にご協力いただいた「どうぶつ角をつくろう」のワークコーナーも大人気でした。本の展示、図書館員によるおはなし会、「日野おはなしの会」によるおはなし会、点字体験、ヤングスタッフによるブックパレード(本の紹介)



など、乳幼児から青少年そして大人まで、幅広い世代に本に関わる楽しい一日を過ごしてもらえました。

『舞臺クラシックバレエ 手塚ヨリス子夢の 三大バレエ名場面集』

バレエ最高傑作から、選りすぐりの豪華ガラ公演!
※4歳以上入場可。演奏は特別録音音源を使用いたします。

日時 7月20日(金)午後6時開演
午後6時30分開演 午後8時
終演
場所 ひの煉瓦ホール (日野市民
会館) 大ホール

金額 大人2,000円・子ども(4歳以上)1,000円
プログラム ウィリアムテル序曲となりのトトロメドレー、この素晴らしき世界、アイネクライネナハトムジーク ほか
チケット販売 ひの煉瓦ホール(日野市民会館)、七生公会堂、e+(イープラス)。5月9日より販売開始。
問 文化スポーツ課(☎514・8462)



出演 キエフ・クラシック・バレエ
入場料 4,000円※全席指定
チケット販売 ひの煉瓦ホール(窓口のみ)、七生公会堂(窓口のみ)、インプレサリオ東京チケットセンターなど
3月27日より販売開始。
問 インプレサリオ東京チケットセンター(☎03・6264・4221)

『絵本読み聞かせ 入門講座』開催の お知らせ

今年度も、集団に向けてどんな本を読んだら良いのだろうかというご質問に答え、「絵本読み聞かせ入門講座」を開催します。6月1日(金)高幡図書館にて行います。時間は午前9時30分から午前11時30分までです。当日は受講される皆さんに、読み聞かせてみたい絵本を持参していただき、実際に読み合う時間がありますので、申込制となっています。絵本の読み聞かせに興味のある市民の方々への、初心者向け講座です。この機会をどうぞご活用ください。
5月17日より申込受付中。
申込先 高幡図書館(☎591・7322)



市民体育大会 タグラグビー競技



日時 6月3日(日)午前9時から午

後2時まで(終了時間は予定)
会場 市民陸上競技場
内容 5人制タグラグビー大会(1試合約10分)
対象 市内在住の小学生3年生～6年生
※5人以上7人以内のチーム単位で申込
※小学5・6年の部、小学3・4年の部に分かれて実施します(個人参加の方は体験会のみ参加可)
費用 無料
協力 日野自動車ラグビー部、明星大学ラグビー部、国土館大学ラグビー部
参加申込 5月25日までに申込書(市役所3階文化スポーツ課南平体育館、市民陸上競技場)あり)を〒191・0011日野市日野本町7丁目12番地の1市民陸上競技場内日野市体育協会事務局(☎、FAX582・5770)へFAX又は郵送
問 文化スポーツ課(☎514・8465)

郷土資料館 企画展 『赤い鳥』100年記念 たぎびの詩人 巽聖歌と『赤い鳥』



『赤い鳥』は、文学者の鈴木三重吉が、自分の子どもに読ませるための良質な読物をといた、高い理想をもって刊行した児童雑誌です。大正7年(1918)から昭和11年(1936)まで196冊が刊行されました。創刊号に、芥川龍之介が「蜘蛛の糸」を寄稿するなど、当時の一流の文学者の作品が掲載されて

いて、その後の児童文化の向上に大変貢献した雑誌です。童謡「たぎび」を作詩した巽聖歌も、『赤い鳥』で童謡詩人としてデビューしました。今年、『赤い鳥』が創刊されて100年という記念の年です。郷土資料館では、『赤い鳥』がどのような雑誌だったかを知っていたくための展示を行います。会場では、復刻版『赤い鳥』全冊を、手に取って読んでいただくことが出来ます。
日時 7月1日(日)まで。午前9時～午後5時 月曜休館
会場 郷土資料館展示室
問 郷土資料館(☎592・0981)



生涯学習課 地域の皆さんの力で 学校を支えまじよう 学校支援ボランティア 推進協議会事業

子供たちが健やかに成長するためには、地域や保護者の方々の力が大切です。学校と家庭と地域が連携して、学校の要望に合わせて、地域全体で小学校(17校)と子供たちを支えています。

みんなで泊まろう ハヶ岳高原大成荘

まきば公園
ご予約・お問合せは
ハヶ岳高原大成荘 検索
フリーダイヤル0120-489-571(大成荘直通)



学習支援



登下校時の見守り



コーディネーターが活躍しています

各校から推薦され、委嘱されたコーディネーター(39人)が学校と地域の橋渡し役です。学習支援、環境整備、登下校の見守り、行事支援、様々なボランティア活動を行っています。

29年度 活動ボランティア数 21,555人

皆様で子供たちの学校生活を支えていただきますようご協力をお願いいたします。
問 生涯学習課(☎514・8765)